



「イタリアのカーニバル」

イタリア人にとって「仮装をするお祭り」といえば、ハロウィンよりも2月のカーニバル(イタリア語で「carnevale(謝肉祭)」)が思い浮かびます。



老若男女が楽しめる地域イベントや行事が1～2週間にわたり開催され、この期間にしか味わえない伝統のお菓子が店頭にはずらりと並びます。一番印象的なのは、街中をにぎわせる仮装した通行人や山車のような色鮮やかに飾られているフロート車のパレードです。

昔、色とりどりの衣装や騒音が冬の寒さや邪気を払うのに有効であると信じられていて、よって大音量で流される音楽、ダンスの披露や変装の着飾りなどといった祝い方が発展してきました。

紙ぶきをまいたり、爆竹を鳴らしたりして人々がはしゃぐことも、春の到来を促す望みが起点です。

また、「カルネバーレならどんなに誇りでも許される」とのことわざがあるほどどんちゃん騒ぎをする時期ですが、この風習は社会的地位を抜きにして、羽目をはずして騒ぐことで日々のストレスを発散していた古代ローマのお祭りが元のかたちだという説があります。

そして仮装や仮面は、祭事の変遷を経て変身の手段としてカルネバーレを象徴するものになりました。これらは、イタリアの伝統的な即興劇や人形劇に由来したものが多く、陽気であったが大好きなキャラクター「アルレッキーノ」がつける多彩なチェック柄のマスクが最大の人気を誇ります。



【プチ報告】 アイ愛会の皆さんと交流(12月17日開催)

12月17日、視覚障害者生活訓練等事業「アイ愛会」の皆さんとイタリアの話をし、同国の伝統舞踊「ピャーナ」を踊りました。

市内のグループやサークル、友人同士、学校、保育所、幼稚園、公民館講座、自治会などで国際交流員を招き、国際交流の話を聞いたり、イタリアの料理、舞踊、ゲームなどに挑戦してみませんか。

興味のある団体は気軽に問い合わせください。

国際地域づくり課 ☎73-6631

教えて！国民年金 予約をして時間短縮！

年金事務所で相談や手続きをする際、予約をしておくことで待ち時間が短くてスムーズに相談できます。相談内容にあったスタッフが事前に準備して対応しますので、ぜひご利用ください。

※混雑状況によっては、時間どおりに案内できない場合があります。

ねんきんダイヤル

●予約受付専用ダイヤル ☎0570-05-4890

●050から始まる電話でかける場合は、

☎03-6631-7521 にお電話ください。

☎日本年金機構 諫早年金事務所 ☎0957-25-1662

南島原市 健康づくり課 ☎73-6641または 各支所

- 予約受付時間…月～金曜日(平日) 午前8時30分～午後5時15分
- 予約相談希望日の1カ月前から前日まで受け付けています。
- 予約の際は、基礎年金番号が分かる年金手帳や年金証書を準備してください。

日本年金機構

検索

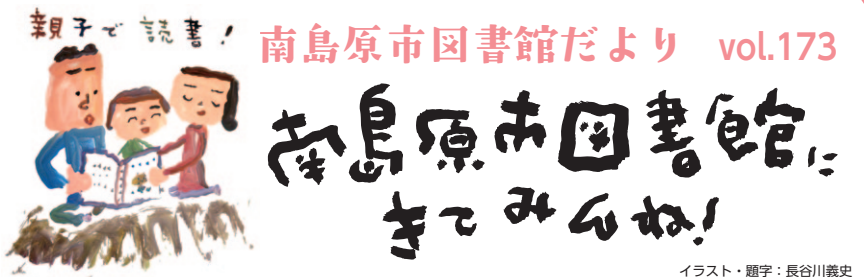
【お問い合わせ】

☎73-(各図書館下4桁)

- 深江図書館…6717
- 有家図書館…6737
- 北有馬図書室…6754
- 口之津図書館…6777
- 布津図書室…6726
- 西有家図書館…6747
- 原城図書館…6767
- 加津佐図書館…6787

*詳しいことは、館内ポスターや各図書館でご確認ください。

南島原市図書館 検索



「りんごの棚」を設置しました！

特別なニーズのある子どもたちにも読書の喜びを体験してもらいたいと願い、スウェーデンの公共図書館で生まれた「りんごの棚」を、児童コーナーに設置しました。

簡単な言葉で書かれた分かりやすい絵本や、理解しやすいようにさまざまな素材や色を使って描かれた『さわる絵本』などの本を集めた「りんごの棚」。読書が苦手と感じている子どもたちも楽しめるのではないのでしょうか。原城図書館でかわいいりんごのマークを探してみてください。また、対面朗読室には文字を拡大して画面に映し出す拡大読書器もありますので、お気軽にご利用ください。

北有馬図書室・原城図書館

せいなんおでかけワークショップ「活版印刷ってなんだ!？」

天正遣欧少年使節団や活版印刷の歴史を学んで、実際に活版印刷を体験しよう！

●講師…市文化財課 中山 和子氏

北有馬図書室

☎2月21日(日) 午後2時～3時30分
☒北有馬ピロティー文化センター日野江
☒小学生以上の親子20組(要申込)
※子どもだけの参加も可能

原城図書館

☎3月13日(土) 午後1時30分～3時
☒原城コアアシスセンター
☒30人(要申込)
☒小学生以上

※各図書館での講座や教室などについて、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期または中止になる場合があります。

図書館からのご案内

加津佐図書館

●ひなまつり工作教室「紙コップでゆらゆらおひなさまをつくろう！」
☎2月27日(土) 午後2時～3時
☒加津佐保健センター
☒20人(要申込)

西有家図書館

●親子講座
「手づくり石けんを作ろう」
☎2月7日(日) 午前10時～正午
☒親子10組(要申込) ☒600円



蔵書点検による休館のお知らせ

- 口之津図書館…2月2日(火)～7日(日)
- 有家図書館…2月10日(水)～15日(月)
- 原城図書館…2月24日(水)～3月3日(水)

布津図書室

●フェルトで作るかわいいお花のブローチ
☎3月13日(土) 午後2時～4時
☒布津公民館
☒10人(要申込)
☒大人 ☒300円 ☎2月28日(日)
・持参品…裁縫道具一式

深江図書館

●カッティングボード作り
☎2月27日(土) 午前10時30分～正午
☒深江ふるさと伝承館 展望ホール
☒親子5組(要申込)

*詳細は各図書館へお問い合わせください。

保健室経由、かねやま本館。

松素 めぐり/著者 講談社/出版

中学校の友人関係に悩み、体調を崩してしまつた佐藤まえみ。怪しげな養護教諭の銀山先生に勧められ、不思議な通路を通つてたどり着いた先は、中学生専門の湯治場「かねやま本館」でした。この湯治場の描写がとにかく魅力的で、大人の読者もきつとつらやましくなつてしまふ。温泉に入ったあとのような、温かくてさっぱりとした気持ちになれる1冊です。

児童書

『はぐとナガラ』

一般書

『ハグとナガラ』

図書館員オススメの本

原田 マハ/著者 文春文庫/出版

恋人も仕事も失い絶望の日々を送る36歳のハグのもとに、学生時代の親友ナガラから一通のメールが。一緒に旅に出よう。このメールをきっかけに、さまざまな人生の分岐点にふたりは旅に出る。日常からの解放のため、そして、人生をもっと足掻(あが)くため。涙あり笑いあひの旅物語です。